



2020年11月12日

各位

上場会社名 株式会社 加藤製作所  
 代表者 代表取締役社長 加藤 公康  
 (コード番号 6390)  
 問合せ先責任者 取締役執行役員財務統括部長 小西 二郎  
 (TEL 03-3458-1130)

## 第2四半期連結累計期間の業績予想値と実績値との差異及び 通期連結業績予想並びに期末配当予想に関するお知らせ

2020年8月7日に公表いたしました2021年3月期第2四半期(累計)連結業績予想と、本日公表の実績値に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

また、未定としておりました2021年3月期通期連結業績予想及び期末配当予想について、下記の通り決定いたしましたので、併せてお知らせいたします。

### 記

#### 1. 2021年3月期第2四半期(累計)連結業績予想と実績の差異(2020年4月1日～2020年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 31,000	百万円 △ 1,100	百万円 △ 1,100	百万円 △ 1,000	円 銭 △ 85.34
実績値(B)	26,674	△ 1,522	△ 1,126	△ 1,310	△ 111.85
増減額(B-A)	△ 4,325	△ 422	△ 26	△ 310	—
増減率(%)	△ 14.0	—	—	—	—
(ご参考)前第2四半期実績 (2020年3月期第2四半期)	41,889	686	432	△ 51	△ 4.37

#### 差異の理由

当第2四半期累計期間の連結業績につきましては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、需要の回復は遅れるものと見込んでおりましたが、その回復の速度は想定よりも遅く、売上高につきましては、国内及び海外において前回予想を下回る結果となりました。

利益面につきましては、売上高の減少により売上総利益が想定より下回り、経費削減及び遊休資産の売却等に努めましたが、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益は前回予想を下回る結果となりました。

#### 2. 2021年3月期通期連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 —	百万円 —	百万円 —	百万円 —	円 銭 —
今回発表予想(B)	60,000	△ 2,600	△ 2,500	△ 2,700	△ 230.42
増減額(B-A)	—	—	—	—	—
増減率(%)	—	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	77,894	△ 282	△ 444	△ 1,329	△ 113.50

#### 公表の理由

2021年3月期の通期連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による業績への影響を合理的に算定することが困難であるため未定としておりましたが、現時点で入手可能な情報や予測等に基づき、業績予想を公表いたします。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大は、全世界の経済活動に深刻な影響を与えております。当第2四半期以降は通常の事業活動も再開し、徐々に需要も回復するものと見込んでおりますが、売上高及び各利益において、前年同期を下回るものと想定しております。

なお、今後、新型コロナウイルス感染症の状況等が変化し、業績への影響度が大きく変動すると想定される場合には、速やかに通期連結業績予想の修正を公表いたします。

#### 3. 配当予想について

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 —
今回予想		10.00	10.00
当期実績	0.00		
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	15.00	15.00	30.00

#### 公表の理由

2021年3月期の通期連結業績予想の通り、今般の新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、当期の業績は売上高が大幅な減少となり、損失を計上する見込みであります。

しかしながら、当社は、安定配当を基本としながら、企業体質の強化を図るため、内部留保に留意しつつ、経営環境や収益状況等を総合的に勘案したうえで、実施する方針としております。

中間配当金につきましては、当初予想の通り見送りとさせていただくものの、日頃多大なご支援を頂いております株主の皆様への還元といたしまして、これまで未定としておりました期末配当金の予想につきましては、1株あたり10円とさせていただきます。

引き続き、早期の業績回復へ向けて各種施策を精力的に努めてまいりますので、株主の皆様におかれましては、当社グループへのご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

(注)上記の予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により異なる結果となる可能性があります。

以 上